

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山口県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立総合医療センター	2
-	県立こころの医療センター	3
下関市	中央病院	4
下関市	豊浦病院	5
下関市	豊田中央病院	6
萩市	市民病院	7
岩国市	岩国市立錦中央病院	8
岩国市	岩国市立美和病院	9
光市	光市立光総合病院	10
光市	光市立大和総合病院	11
美祢市	市立病院	12
美祢市	美東病院	13
周南市	市民病院	14
山陽小野田市	山陽小野田市民病院	15
周防大島町	周防大島町立東和病院	16
周防大島町	周防大島町立大島病院	17

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名			
病院名	県立総合医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,342,059	
決算規模(千円)	735,504,502	
標準財政規模(千円)	387,586,051	
財政力指数	0.43531	
経常収支比率(%)	86.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	181.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,700			
1 経常収益	7,700			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	7,700			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,700			
2 経常費用	7,700			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	54.0
材料費	-	-	25.3	29.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	13.4
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.6
(うち委託料)	-	-	12.5	12.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	7,700			
(うち支払利息)	7,700	-	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.8
医業収支比率	-		85.1	89.1
修正医業収支比率	-		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	97.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名			
病院名		県立こころの医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,342,059
決算規模(千円)	735,504,502
標準財政規模(千円)	387,586,051
財政力指数	0.43531
経常収支比率(%)	86.6
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,809			
1 経常収益	16,809			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	16,809			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,809			
2 経常費用	16,809			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	106.2
材料費	-	-	25.3	8.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	1.4
減価償却費	-	-	9.0	14.3
経費	-	-	22.5	34.9
(うち委託料)	-	-	12.5	19.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	16,809			
(うち支払利息)	16,809	-	1.2	2.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	102.7
医業収支比率	-		85.1	60.7
修正医業収支比率	-		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	70.6

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	下関市		
病院名	中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	255,051	
決算規模(千円)	129,605,584	
標準財政規模(千円)	68,232,034	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	64.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,054			
1 経常収益	2,054			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,054			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,054			
2 経常費用	2,054			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	57.5
材料費	-	-	25.3	27.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.1
経費	-	-	22.5	19.1
(うち委託料)	-	-	12.5	10.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,054			
(うち支払利息)	2,054	-	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.7
医業収支比率	-		85.1	88.4
修正医業収支比率	-		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	100.0		93.6	95.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	225.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	下関市		
病院名	豊浦病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	255,051
決算規模(千円)	129,605,584
標準財政規模(千円)	68,232,034
財政力指数	0.54
経常収支比率(%)	93.5
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,069			
1 経常収益	2,029			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,029			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,029			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,040			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,044			
2 経常費用	3,044			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	64.0
材料費	-	-	25.3	19.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.6
減価償却費	-	-	9.0	9.9
経費	-	-	22.5	28.4
(うち委託料)	-	-	12.5	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	3,044			
(うち支払利息)	3,044	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-1,015			
純損益	6,025			
累積欠損金	33,761			
経常収支比率	66.7		105.6	104.2
医業収支比率	-		85.1	81.4
修正医業収支比率	-		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	22.4		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	-		93.6	91.0

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,029	2,029
資本勘定繰入	9,695	9,695
計	11,724	11,724

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	225.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	下関市		
病院名	豊田中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,773 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	9	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	55.7	60.5	68.6
療養	11	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	71	47.1	51.1	57.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	17.4	18.7

設立団体の状況	
人口(人)	255,051
決算規模(千円)	129,605,584
標準財政規模(千円)	68,232,034
財政力指数	0.54
経常収支比率(%)	93.5
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	10.1
将来負担比率(%)	64.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,085,634			
1 経常収益	1,085,243			
(1) 医業収益	714,424			
(うち修正医業収益)	661,177			
入院収益	348,610			
外来収益	239,647			
診療収入計	588,257			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	126,167			
(うち他会計負担金)	53,247			
(2) 医業外収益	370,819			
(うち国・都道府県補助金)	105,297			
(うち他会計補助・負担金)	213,220			
(うち長期前受金戻入)	50,606			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	391			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,153,103			
2 経常費用	1,152,172			
(1) 医業費用	1,116,233			
職員給与費	674,278	94.4	60.2	76.8
材料費	91,012	12.7	25.3	14.4
(うち薬品費)	55,327	7.7	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,774	4.9	11.6	6.0
減価償却費	101,427	14.2	9.0	11.4
経費	240,243	33.6	22.5	31.5
(うち委託料)	161,974	22.7	12.5	14.5
研究研修費	7,611			
資産減耗費	1,662			
(2) 医業外費用	35,939			
(うち支払利息)	5,165	0.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	931			
経常損益	-66,929			
純損益	-67,469			
累積欠損金	1,577,870			
経常収支比率	94.2		105.6	103.4
医業収支比率	64.0		85.1	74.3
修正医業収支比率	59.2		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	24.6		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	37.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	24.5		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	71.1		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,592,458
1 固定資産	1,403,456
(1) 有形固定資産	1,403,335
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	189,002
(1) 現金及び預金	7,170
(2) 未収金及び未収収益	172,107
(3) 貸倒引当金()	1,006
(4) 貯蔵品	10,731
3 繰延資産	-
負債合計	1,346,079
1 固定負債	872,574
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	412,041
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	200,000
(6) 引当金	260,533
(7) 一 借 入 債 務	-
2 流動負債	200,385
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	100,710
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,105
(6) リ 一 借 入 債 務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	60,194
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	273,120
(1) 長期前受金	916,738
(2) 長期前受金収益化累計額()	643,618
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	246,379
1 資 本 金	1,849,419
2 剰 余 金	-1,603,040
(1) 資 本 剰 余 金	8,591
(2) 利 益 剰 余 金	-1,611,631
負債・資本合計	1,592,458
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	266,467	266,467
資本勘定繰入	44,662	44,662
計	311,129	311,129

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	225.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		萩市			
病院名		市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,722 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	100	71.0	76.2	81.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	71.0	76.2	81.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	14.3	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	44,626	
決算規模(千円)	32,041,810	
標準財政規模(千円)	18,021,533	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,671,922			
1 経常収益	2,671,922			
(1) 医業収益	2,100,860			
(うち修正医業収益)	1,986,520			
入院収益	1,337,060			
外来収益	530,382			
診療収入計	1,867,442			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	233,418			
(うち他会計負担金)	114,340			
(2) 医業外収益	571,062			
(うち国・都道府県補助金)	166,821			
(うち他会計補助・負担金)	370,961			
(うち長期前受金戻入)	3,790			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,697,255			
2 経常費用	2,697,255			
(1) 医業費用	2,567,852			
職員給与費	1,430,706	68.1	60.2	66.7
材料費	447,516	21.3	25.3	17.8
(うち薬品費)	157,077	7.5	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	289,280	13.8	11.6	9.2
減価償却費	143,076	6.8	9.0	10.4
経費	534,392	25.4	22.5	28.7
(うち委託料)	366,633	17.5	12.5	13.3
研究研修費	3,838			
資産減耗費	8,324			
(2) 医業外費用	129,403			
(うち支払利息)	36,778	1.8	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-25,333			
純損失	-25,333			
累積欠損金	993,801			
経常収支比率	99.1		105.6	105.7
医業収支比率	81.8		85.1	80.6
修正医業収支比率	77.4		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	18.2		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	23.1		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	18.2		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	81.1		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,768,343
1 固定資産	2,724,207
(1) 有形固定資産	2,620,126
(2) 無形固定資産	734
(3) 投資その他の資産	103,347
2 流動資産	1,044,136
(1) 現金及び預金	500,446
(2) 未収金及び未収収益	523,796
(3) 貸倒引当金()	4,247
(4) 貯蔵品	24,141
3 繰延資産	-
負債合計	3,389,434
1 固定負債	2,699,179
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,117,411
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	581,768
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	601,724
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	285,694
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	83,712
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	231,198
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	88,531
(1) 長期前受金	257,205
(2) 長期前受金収益化累計額()	168,674
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	378,909
1 資本金	1,158,800
2 剰余金	-779,891
(1) 資本金剰余金	213,910
(2) 利益剰余金	-993,801
負債・資本合計	3,768,343
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	485,301	485,301
資本勘定繰入	175,555	175,555
計	660,856	660,856

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	岩国市		
病院名	岩国市立錦中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,974 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	8	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	53	81.2	78.6	65.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	53	81.2	78.6	65.3
平均在院日数(一般病床のみ)		37.2	32.5	29.8

設立団体の状況	
人口(人)	129,125
決算規模(千円)	71,531,950
標準財政規模(千円)	36,832,846
財政力指数	0.56
経常収支比率(%)	90.2
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	807,009			
1 経常収益	807,009			
(1) 医業収益	630,881			
(うち修正医業収益)	581,011			
入院収益	306,642			
外来収益	246,192			
診療収入計	552,834			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	78,047			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	176,128			
(うち国・都道府県補助金)	13,174			
(うち他会計補助・負担金)	141,786			
(うち長期前受金戻入)	17,674			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	825,755			
2 経常費用	825,755			
(1) 医業費用	792,101			
職員給与費	421,439	66.8	60.2	76.8
材料費	177,420	28.1	25.3	14.4
(うち薬品費)	126,671	20.1	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,441	6.6	11.6	6.0
減価償却費	39,858	6.3	9.0	11.4
経費	152,181	24.1	22.5	31.5
(うち委託料)	74,223	11.8	12.5	14.5
研究研修費	450			
資産減耗費	753			
(2) 医業外費用	33,654			
(うち支払利息)	148	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損失	-18,746			
純損失	-18,746			
累積欠損金	363,740			
経常収支比率	97.7		105.6	103.4
医業収支比率	79.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	73.4		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	23.7		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	30.4		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	23.7		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	74.5		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,635,357
1 固定資産	932,605
(1) 有形固定資産	834,497
(2) 無形固定資産	98,108
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	702,752
(1) 現金及び預金	215,936
(2) 未収金及び未収収益	482,484
(3) 貸倒引当金()	3,679
(4) 貯蔵品	8,011
3 繰延資産	-
負債合計	576,552
1 固定負債	119,848
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	101,398
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	16,022
(7) 一ス債務	2,428
2 流動負債	277,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,504
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	56,309
(6) リ一ス債務	1,639
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	205,851
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	179,467
(1) 長期前受金	467,264
(2) 長期前受金収益化累計額()	287,797
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,058,805
1 資本金	1,297,780
2 剰余金	-238,975
(1) 資本金剰余金	308,681
(2) 利益剰余金	-547,656
負債・資本合計	1,635,357
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	191,656	191,656
資本勘定繰入	6,469	6,469
計	198,125	198,125

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 山口県
市町村・組合名	岩国市			
病院名	岩国市立美和病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	2,968 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	6	指定病院の状況	救臨	
許可公営企業		看護配置	15:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	52	19.8	35.2	46.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	52	19.8	35.2	46.7
平均在院日数(一般病床のみ)		23.3	27.9	29.1

設立団体の状況	
人口(人)	129,125
決算規模(千円)	71,531,950
標準財政規模(千円)	36,832,846
財政力指数	0.56
経常収支比率(%)	90.2
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	744,576			
1 経常収益	744,576			
(1) 医業収益	319,054			
(うち修正医業収益)	277,669			
入院収益	89,173			
外来収益	157,507			
診療収入計	246,680			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	72,374			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	425,522			
(うち国・都道府県補助金)	253,304			
(うち他会計補助・負担金)	158,491			
(うち長期前受金戻入)	11,197			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	711,717			
2 経常費用	711,717			
(1) 医業費用	673,134			
職員給与費	374,818	117.5	60.2	76.8
材料費	109,616	34.4	25.3	14.4
(うち薬品費)	71,688	22.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,215	10.4	11.6	6.0
減価償却費	25,502	8.0	9.0	11.4
経費	160,007	50.2	22.5	31.5
(うち委託料)	83,589	26.2	12.5	14.5
研究研修費	2,762			
資産減耗費	429			
(2) 医業外費用	38,583			
(うち支払利息)	137	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	32,859			
純損益	32,859			
累積欠損金	205,002			
経常収支比率	104.6		105.6	103.4
医業収支比率	47.4		85.1	74.3
修正医業収支比率	41.3		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	26.8		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	62.6		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	26.8		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	76.5		93.6	79.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,635,357
1 固定資産	932,605
(1) 有形固定資産	834,497
(2) 無形固定資産	98,108
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	702,752
(1) 現金及び預金	215,936
(2) 未収金及び未収収益	482,484
(3) 貸倒引当金()	3,679
(4) 貯蔵品	8,011
3 繰延資産	-
負債合計	576,552
1 固定負債	119,848
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	101,398
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	16,022
(7) 一ス債務	2,428
2 流動負債	277,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,504
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	56,309
(6) リ一ス債務	1,639
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	205,851
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	179,467
(1) 長期前受金	467,264
(2) 長期前受金収益化累計額()	287,797
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,058,805
1 資本金	1,297,780
2 剰余金	-238,975
(1) 資本金剰余金	308,681
(2) 利益剰余金	-547,656
負債・資本合計	1,635,357
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,876	199,876
資本勘定繰入	35,638	35,638
計	235,514	235,514

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		光市			
病院名		光市立光総合病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	17,910 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	15	指定病院の状況	救 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	210	56.7	61.0	62.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	210	56.7	61.0	62.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	15.2	15.3

設立団体の状況	
人口(人)	49,798
決算規模(千円)	23,049,480
標準財政規模(千円)	13,650,993
財政力指数	0.65
経常収支比率(%)	91.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.0
将来負担比率(%)	12.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,310,592			
1 経常収益	4,310,592			
(1) 医業収益	3,268,744			
(うち修正医業収益)	3,110,729			
入院収益	1,938,069			
外来収益	1,084,137			
診療収入計	3,022,206			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	246,538			
(うち他会計負担金)	158,015			
(2) 医業外収益	1,041,848			
(うち国・都道府県補助金)	734,995			
(うち他会計補助・負担金)	134,372			
(うち長期前受金戻入)	147,371			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,308,701			
2 経常費用	4,203,674			
(1) 医業費用	4,030,607			
職員給与費	2,192,198	67.1	60.2	64.0
材料費	630,399	19.3	25.3	19.9
(うち薬品費)	322,355	9.9	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	308,044	9.4	11.6	9.6
減価償却費	491,178	15.0	9.0	9.9
経費	710,225	21.7	22.5	28.4
(うち委託料)	454,821	13.9	12.5	13.7
研究研修費	4,252			
資産減耗費	2,355			
(2) 医業外費用	173,067			
(うち支払利息)	36,712	1.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	105,027			
損益	106,918			
純損益	1,891			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.5		105.6	104.2
医業収支比率	81.1		85.1	81.4
修正医業収支比率	77.2		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	6.8		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	95.6		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,312,329
1 固定資産	12,125,014
(1) 有形固定資産	11,564,358
(2) 無形固定資産	1,937
(3) 投資その他の資産	558,719
2 流動資産	5,187,315
(1) 現金及び預金	4,173,632
(2) 未収金及び未収収益	987,438
(3) 貸倒引当金()	13,941
(4) 貯蔵品	40,186
3 繰延資産	-
負債合計	11,051,230
1 固定負債	9,144,331
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,336,665
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,807,666
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	951,725
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	326,886
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	217,874
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	373,378
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	955,174
(1) 長期前受金	4,720,183
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,765,009
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,261,099
1 資本金	6,349,826
2 剰余金	-88,727
(1) 資本金剰余金	1,529,281
(2) 利益剰余金	-1,618,008
負債・資本合計	17,312,329
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	292,387	292,387
資本勘定繰入	57,735	57,735
計	350,122	350,122

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	光市		
病院名	光市立大和総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,464 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	18	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	40	82.1	75.8	80.2
療養	203	99.4	99.6	99.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	243	96.5	95.6	96.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	18.7	18.6

設立団体の状況	
人口(人)	49,798
決算規模(千円)	23,049,480
標準財政規模(千円)	13,650,993
財政力指数	0.65
経常収支比率(%)	91.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	6.0
将来負担比率(%)	12.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,583,257			
1 経常収益	2,583,257			
(1) 医業収益	2,344,798			
(うち修正医業収益)	2,280,274			
入院収益	1,962,028			
外来収益	165,966			
診療収入計	2,127,994			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	216,804			
(うち他会計負担金)	64,524			
(2) 医業外収益	238,459			
(うち国・都道府県補助金)	23,098			
(うち他会計補助・負担金)	99,280			
(うち長期前受金戻入)	101,385			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,438,305			
2 経常費用	2,435,315			
(1) 医業費用	2,359,772			
職員給与費	1,605,192	68.5	60.2	64.0
材料費	180,257	7.7	25.3	19.9
(うち薬品費)	87,434	3.7	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	92,823	4.0	11.6	9.6
減価償却費	183,263	7.8	9.0	9.9
経費	386,271	16.5	22.5	28.4
(うち委託料)	242,236	10.3	12.5	13.7
研究研修費	3,379			
資産減耗費	1,410			
(2) 医業外費用	75,543			
(うち支払利息)	18,448	0.8	1.2	1.3
(3) 特別損失	2,990			
損益				
経常収支比率	106.1		105.6	104.2
医業収支比率	99.4		85.1	81.4
修正医業収支比率	96.6		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.3		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	7.0		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	6.3		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	99.3		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,312,329
1 固定資産	12,125,014
(1) 有形固定資産	11,564,358
(2) 無形固定資産	1,937
(3) 投資その他の資産	558,719
2 流動資産	5,187,315
(1) 現金及び預金	4,173,632
(2) 未収金及び未収収益	987,438
(3) 貸倒引当金()	13,941
(4) 貯蔵品	40,186
3 繰延資産	-
負債合計	11,051,230
1 固定負債	9,144,331
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,336,665
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,807,666
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	951,725
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	326,886
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	217,874
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	373,378
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	955,174
(1) 長期前受金	4,720,183
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,765,009
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,261,099
1 資本金	6,349,826
2 剰余金	-88,727
(1) 資本金剰余金	1,529,281
(2) 利益剰余金	-1,618,008
負債・資本合計	17,312,329
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	159,942	163,804
資本勘定繰入	132,927	132,927
計	292,869	296,731

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		美祢市			
病院名		市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	8,950 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	12	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	89	57.3	70.1	71.8
療養	49	76.2	88.4	87.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	138	64.0	76.6	77.3
平均在院日数(一般病床のみ)		25.5	28.6	27.6

設立団体の状況		
人口(人)	23,247	
決算規模(千円)	16,866,092	
標準財政規模(千円)	10,151,275	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	25.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,319,357			
1 経常収益	2,319,357			
(1) 医業収益	1,546,936			
(うち修正医業収益)	1,436,991			
入院収益	912,546			
外来収益	424,454			
診療収入計	1,337,000			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	209,936			
(うち他会計負担金)	109,945			
(2) 医業外収益	772,421			
(うち国・都道府県補助金)	74,977			
(うち他会計補助・負担金)	223,967			
(うち長期前受金戻入)	76,985			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,509,584			
2 経常費用	2,509,584			
(1) 医業費用	1,978,333			
職員給与費	1,220,093	78.9	60.2	66.7
材料費	242,816	15.7	25.3	17.8
(うち薬品費)	143,737	9.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	99,079	6.4	11.6	9.2
減価償却費	117,857	7.6	9.0	10.4
経費	376,976	24.4	22.5	28.7
(うち委託料)	175,097	11.3	12.5	13.3
研究研修費	2,270			
資産減耗費	18,321			
(2) 医業外費用	531,251			
(うち支払利息)	6,140	0.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-190,227			
純損益	-190,227			
累積欠損金	678,293			
経常収支比率	92.4		105.6	105.7
医業収支比率	78.2		85.1	80.6
修正医業収支比率	72.6		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.4		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	21.6		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	14.4		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	79.1		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,965,005
1 固定資産	4,520,020
(1) 有形固定資産	4,455,310
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	64,710
2 流動資産	1,444,985
(1) 現金及び預金	947,950
(2) 未収金及び未収収益	474,901
(3) 貸倒引当金()	222
(4) 貯蔵品	22,356
3 繰延資産	-
負債合計	5,612,586
1 固定負債	2,965,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,972,538
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	992,833
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	976,006
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	330,952
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	133,005
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	510,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,671,209
(1) 長期前受金	5,249,271
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,578,062
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	352,419
1 資本金	1,131,686
2 剰余金	-779,267
(1) 資本金剰余金	122,797
(2) 利益剰余金	-902,064
負債・資本合計	5,965,005
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	331,737	333,912
資本勘定繰入	60,875	115,575
計	392,612	449,487

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		美祢市			
病院名		美東病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,840 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	60	66.4	78.3	80.8
療養	40	80.9	80.2	82.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	72.2	79.1	81.6
平均在院日数(一般病床のみ)		21.9	23.5	21.6

設立団体の状況		
人口(人)	23,247	
決算規模(千円)	16,866,092	
標準財政規模(千円)	10,151,275	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	25.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,602,486			
1 経常収益	1,602,486			
(1) 医業収益	1,039,744			
(うち修正医業収益)	962,879			
入院収益	697,883			
外来収益	195,714			
診療収入計	893,597			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	146,147			
(うち他会計負担金)	76,865			
(2) 医業外収益	562,742			
(うち国・都道府県補助金)	206,127			
(うち他会計補助・負担金)	275,701			
(うち長期前受金戻入)	78,150			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,413,103			
2 経常費用	1,413,103			
(1) 医業費用	1,333,423			
職員給与費	805,029	77.4	60.2	66.7
材料費	106,904	10.3	25.3	17.8
(うち薬品費)	34,644	3.3	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	72,260	6.9	11.6	9.2
減価償却費	108,346	10.4	9.0	10.4
経費	306,486	29.5	22.5	28.7
(うち委託料)	127,766	12.3	12.5	13.3
研究研修費	3,443			
資産減耗費	3,215			
(2) 医業外費用	79,680			
(うち支払利息)	20,549	2.0	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	189,383			
純損益	189,383			
累積欠損金	223,771			
経常収支比率	113.4		105.6	105.7
医業収支比率	78.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	72.2		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	22.0		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	33.9		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	22.0		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	88.5		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,965,005
1 固定資産	4,520,020
(1) 有形固定資産	4,455,310
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	64,710
2 流動資産	1,444,985
(1) 現金及び預金	947,950
(2) 未収金及び未収収益	474,901
(3) 貸倒引当金()	222
(4) 貯蔵品	22,356
3 繰延資産	-
負債合計	5,612,586
1 固定負債	2,965,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,972,538
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	992,833
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	976,006
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	330,952
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	133,005
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	510,162
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,671,209
(1) 長期前受金	5,249,271
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,578,062
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	352,419
1 資本金	1,131,686
2 剰余金	-779,267
(1) 資本金剰余金	122,797
(2) 利益剰余金	-902,064
負債・資本合計	5,965,005
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	352,487	352,566
資本勘定繰入	105,717	111,504
計	458,204	464,070

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		周南市			
病院名		市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,935 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	7	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(代行制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	150	63.8	72.0	83.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	63.8	72.0	83.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	14.8	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	137,540	
決算規模(千円)	73,341,819	
標準財政規模(千円)	38,096,116	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	66.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,382,252			
1 経常収益	3,375,007			
(1) 医業収益	2,422,757			
(うち修正医業収益)	2,358,766			
入院収益	1,439,268			
外来収益	857,016			
診療収入計	2,296,284			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	126,473			
(うち他会計負担金)	63,991			
(2) 医業外収益	952,250			
(うち国・都道府県補助金)	779,229			
(うち他会計補助・負担金)	165,857			
(うち長期前受金戻入)	3,472			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,245			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,041,073			
2 経常費用	3,040,605			
(1) 医業費用	2,987,279			
職員給与費	15,987	0.7	60.2	66.7
材料費	-	-	25.3	17.8
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	9.2
減価償却費	189,876	7.8	9.0	10.4
経費	2,777,571	114.6	22.5	28.7
(うち委託料)	-	-	12.5	13.3
研究研修費	-			
資産減耗費	3,845			
(2) 医業外費用	53,326			
(うち支払利息)	46,165	1.9	1.2	1.3
(3) 特別損失	468			
損益	334,402			
純損益	341,179			
累積欠損金	1,828,741			
経常収支比率	111.0		105.6	105.7
医業収支比率	81.1		85.1	80.6
修正医業収支比率	79.0		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	6.8		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	103.4		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,870,070
1 固定資産	3,989,985
(1) 有形固定資産	3,900,821
(2) 無形固定資産	1,600
(3) 投資その他の資産	87,564
2 流動資産	1,880,085
(1) 現金及び預金	1,323,187
(2) 未収金及び未収収益	558,899
(3) 貸倒引当金()	2,001
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,666,835
1 固定負債	2,098,878
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,098,878
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	515,384
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	338,149
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,555
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	175,680
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	52,573
(1) 長期前受金	67,773
(2) 長期前受金収益化累計額()	15,200
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,203,235
1 資本金	5,005,367
2 剰余金	-1,802,132
(1) 資本剰余金	26,609
(2) 利益剰余金	-1,828,741
負債・資本合計	5,870,070
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	229,848	229,848
資本勘定繰入	207,419	207,419
計	437,267	437,267

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	75.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	山陽小野田市		
病院名	山陽小野田市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	17,362 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	15	指定病院の状況	救災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	215	71.3	76.5	80.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	215	71.3	76.5	80.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	15.5	14.8

設立団体の状況	
人口(人)	60,326
決算規模(千円)	32,102,809
標準財政規模(千円)	18,957,499
財政力指数	0.59
経常収支比率(%)	89.5
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	7.8
将来負担比率(%)	54.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均
総収益	4,857,687			
1 経常収益	4,854,359			
(1) 医業収益	3,817,881			
(うち修正医業収益)	3,692,085			
入院収益	2,315,622			
外来収益	1,108,149			
診療収入計	3,423,771			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	394,110			
(うち他会計負担金)	125,796			
(2) 医業外収益	1,036,478			
(うち国・都道府県補助金)	718,928			
(うち他会計補助・負担金)	164,335			
(うち長期前受金戻入)	109,531			
(うち資本費繰入収益)	21,399			
(3) 特別利益	3,328			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,560,563			
2 経常費用	4,559,633			
(1) 医業費用	4,352,656			
職員給与費	2,380,865	62.4	60.2	64.0
材料費	853,187	22.3	25.3	19.9
(うち薬品費)	504,148	13.2	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	348,500	9.1	11.6	9.6
減価償却費	308,218	8.1	9.0	9.9
経費	739,744	19.4	22.5	28.4
(うち委託料)	513,007	13.4	12.5	13.7
研究研修費	5,447			
資産減耗費	65,195			
(2) 医業外費用	206,977			
(うち支払利息)	48,072	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	930			
損益				
経常損	294,726			
純損	297,124			
累積欠損金	3,000,266			
経常収支比率	106.5		105.6	104.2
医業収支比率	87.7		85.1	81.4
修正医業収支比率	84.8		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.0		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	6.0		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	100.1		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,120,243
1 固定資産	4,910,072
(1) 有形固定資産	4,688,621
(2) 無形固定資産	79
(3) 投資その他の資産	221,372
2 流動資産	1,210,171
(1) 現金及び預金	342,017
(2) 未収金及び未収収益	840,099
(3) 貸倒引当金()	25,919
(4) 貯蔵品	53,968
3 繰延資産	-
負債合計	6,220,435
1 固定負債	5,315,435
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,058,227
(2) その他の企業債	144,800
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,112,408
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	581,709
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	226,502
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	147,214
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	190,283
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	323,291
(1) 長期前受金	1,366,752
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,043,461
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-100,192
1 資本	1,772,487
2 剰余金	-1,872,679
(1) 資本剰余金	1,127,587
(2) 利益剰余金	-3,000,266
負債・資本合計	6,120,243
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	100,192
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	290,131	290,131
資本勘定繰入	101,552	122,951
計	391,683	413,082

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		山口県	
市町村・組合名	周防大島町		
病院名	周防大島町立東和病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	10,186 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	13	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	45	46.1	56.6	71.1
療養	54	59.4	64.0	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	53.3	58.2	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		21.1	40.1	56.7

設立団体の状況	
人口(人)	14,798
決算規模(千円)	14,371,133
標準財政規模(千円)	9,152,843
財政力指数	0.17
経常収支比率(%)	92.4
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.2
将来負担比率(%)	27.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,112,688			
1 経常収益	2,613,857			
(1) 医業収益	936,912			
(うち修正医業収益)	837,466			
入院収益	547,054			
外来収益	248,921			
診療収入計	795,975			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	140,937			
(うち他会計負担金)	99,446			
(2) 医業外収益	1,676,945			
(うち国・都道府県補助金)	283,899			
(うち他会計補助・負担金)	718,726			
(うち長期前受金戻入)	27,538			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	498,831			
(うち他会計繰入金)	4,904			
総費用	2,619,310			
2 経常費用	2,612,739			
(1) 医業費用	1,471,942			
職員給与費	846,247	90.3	60.2	76.8
材料費	205,930	22.0	25.3	14.4
(うち薬品費)	120,360	12.8	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	69,049	7.4	11.6	6.0
減価償却費	158,900	17.0	9.0	11.4
経費	259,630	27.7	22.5	31.5
(うち委託料)	88,794	9.5	12.5	14.5
研究研修費	913			
資産減耗費	322			
(2) 医業外費用	1,140,797			
(うち支払利息)	49,726	5.3	1.2	1.4
(3) 特別損失	6,571			
損益				
経常収支比率	100.0		105.6	103.4
医業収支比率	63.7		85.1	74.3
修正医業収支比率	56.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	31.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	87.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	26.4		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	68.7		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,333,356
1 固定資産	11,982,333
(1) 有形固定資産	9,451,205
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	2,530,493
2 流動資産	1,351,023
(1) 現金及び預金	546,588
(2) 未収金及び未収収益	778,246
(3) 貸倒引当金()	5,543
(4) 貯蔵品	28,192
3 繰延資産	-
負債合計	9,166,704
1 固定負債	6,415,603
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,695,007
(2) その他の企業債	598,108
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,122,488
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,207,118
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	708,562
(2) その他の企業債	95,443
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	178,674
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	194,096
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,543,983
(1) 長期前受金	2,412,393
(2) 長期前受金収益化累計額()	868,410
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,166,652
1 資本金	5,582,014
2 剰余金	-1,415,362
(1) 資本剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-1,506,986
負債・資本合計	13,333,356
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	974,402	823,076
資本勘定繰入	224,756	-
計	1,199,158	823,076

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	61.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				山口県	
市町村・組合名		周防大島町			
病院名		周防大島町立大島病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,109 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	39	78.9	76.6	80.3
療養	60	73.9	77.4	69.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	75.9	77.1	73.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	16.1	16.6

設立団体の状況	
人口(人)	14,798
決算規模(千円)	14,371,133
標準財政規模(千円)	9,152,843
財政力指数	0.17
経常収支比率(%)	92.4
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	12.2
将来負担比率(%)	27.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,483,923			
1 経常収益	2,205,613			
(1) 医業収益	1,520,048			
(うち修正医業収益)	1,383,595			
入院収益	783,523			
外来収益	541,741			
診療収入計	1,325,264			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	194,784			
(うち他会計負担金)	136,453			
(2) 医業外収益	685,565			
(うち国・都道府県補助金)	9,832			
(うち他会計補助・負担金)	532,018			
(うち長期前受金戻入)	30,900			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	278,310			
(うち他会計繰入金)	7,739			
総費用	2,059,533			
2 経常費用	2,021,549			
(1) 医業費用	1,730,605			
職員給与費	947,814	62.4	60.2	76.8
材料費	343,204	22.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	243,602	16.0	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	82,324	5.4	11.6	6.0
減価償却費	126,326	8.3	9.0	11.4
経費	309,313	20.3	22.5	31.5
(うち委託料)	106,678	7.0	12.5	14.5
研究研修費	2,600			
資産減耗費	1,348			
(2) 医業外費用	290,944			
(うち支払利息)	40,193	2.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	37,984			
損益				
経常収支比率	109.1		105.6	103.4
医業収支比率	87.8		85.1	74.3
修正医業収支比率	79.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	30.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	44.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	27.2		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	76.0		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,333,356
1 固定資産	11,982,333
(1) 有形固定資産	9,451,205
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	2,530,493
2 流動資産	1,351,023
(1) 現金及び預金	546,588
(2) 未収金及び未収収益	778,246
(3) 貸倒引当金()	5,543
(4) 貯蔵品	28,192
3 繰延資産	-
負債合計	9,166,704
1 固定負債	6,415,603
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,695,007
(2) その他の企業債	598,108
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,122,488
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,207,118
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	708,562
(2) その他の企業債	95,443
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	178,674
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	194,096
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,543,983
(1) 長期前受金	2,412,393
(2) 長期前受金収益化累計額()	868,410
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,166,652
1 資本金	5,582,014
2 剰余金	-1,415,362
(1) 資本金剰余金	91,624
(2) 利益剰余金	-1,506,986
負債・資本合計	13,333,356
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	683,068	676,210
資本勘定繰入	145,194	-
計	828,262	676,210

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	61.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。